

## 平成26年度 第3回常任理事会議事録

日 時 平成26年6月21日（土）9時00分～10時40分  
場 所 北海きたえーる小研修室  
出席者 渋谷研一、大江憲一、須田正毅、田中昌幸  
杉木 恵、印藤智一、櫻庭功一、碓井喜晴

<進行：大江副理事長>

### 1 開 会

※議事録署名人に渋谷理事長、大江理事長、須田常任理事を決定する。

### 2 あいさつ（渋谷理事長）

先週は釧路でインターハイが行われ、女子は上位3チームが2勝1敗で並び得失点率で1点を争う好ゲームとなった。今後各大会も本番となるがよろしく願います。

### 3 協議事項

#### （1）Vリーグ等助成金の取り扱いについて（総務委員長）

- ・Vプレミアリーグ男子芦別大会の開催経費収支不足に伴う支援の要請書が提出され、原因は日程の取り扱いミスで支出が大幅増となってしまったことが大きい。経費節減にも努めたものの42万円の赤字となり、道協会の支援を願う内容となっている。
- ・開催地、男子・女子の集客力差などがあるが、Vプレミアリーグ等助成事業に基づき2分の1を支援するため次回理事会に提案する。

#### （2）第2回理事会の開催について（総務委員長）

- ・9/20開催の理事会に向け議案の準備を進めて行く。
- ・総務委員会より、マスコミ・メディア対策、財政対策について提案する予定である。
- ・各委員会においても報告事項について準備する。
- ・理事会終了後に、近藤会長の北海道経済連合会名誉会長就任と公益社団法人北海道観光振興機構会長就任を祝う場を設ける。

#### （3）JVA表彰について（総務委員長）

- ・本年度は理事の経歴や年齢等から加盟団体の2名を候補者として推薦する。

#### （4）その他（総務委員長）

- ・北海道教育委員会教育庁学校教育健康・体育課から、運動部活動外部指導者人材リストについて依頼が来ている。学校現場ではバレーに限らず探している所もある。所属や資格についての言及はどうか。チームでもやりたい人もいる。
- ・次回理事会にこのことを提案し理事全体で協議をする。

### 4 報告事項

#### （1）日協関係

○6/9 ブロック理事長会議に大江副理事長出席

★下山本部長からのコメント

- ・ビーチバレーの取り組みをブロックごとに速やかに進めてほしい。国体種目にもなりバレー協会としての活動を日体協に伝えていく。
- ・2020年東京オリンピックに向け男子チームを強化する。国際大会に出させる。
- ・MRSについては当面活用を続ける。

(2) 各委員会

○総務委員会

- ・全日本チーム応援うちわが届いており、小学生で活用する。

○競技委員会

- ・実9選手権、実9リーグ、インターハイ大会報告。
- ・インターハイプログラムに出身中学校名を載せるかについて高体連と研究する。

○審判委員会

- ・審判研修会「アドバンスコース」開催  
平成26年6月7日～8日 江別市 参加者 21名  
講師 田野 昭彦 氏（日本バレーボール協会審判規則委員会・FIVBレフェリー）

○指導普及委員会

- ・JOC選抜の方法を明文化する作業を進めており、今後公表していく考え。

○小 連

- ・ファミリーマートカップが来週から深川、苫小牧で開催

○学 連

- ・国体に大学からは、女子は道教岩見沢、道都、北翔 男子は学生選抜、札大が参加

(3) その他


- ・次回常任理事会まで2カ月以上置きますが各大会等よろしく願います。

5 閉 会

【次回：8月30日（土）9時30分・北海きたえーる】

議事録署名人

理事長

炭谷 研一 

議事録署名人

大江 憲一 

議事録署名人

須田 正毅 